



市の花
なのはな



市の木
さくら



市の鳥
ひばり

つくばみらいの

学 校 紹 介



第16回

～県立伊奈高等学校～

飛躍を続ける地域に根ざした進学校！

「チャレンジする伊奈高生。一人ひとりの生徒が高校3年間に精一杯の努力をして、高校卒業時には希望進路を必ず実現する！」

この言葉は、伊奈高校が最も大切にしている言葉です。

右のグラフが示しているように、今年春の大学への現役進学率が飛躍的に向上しました。わずか1年で20%アップというのは、様々な学校におい

ても例のない快挙と言えるでしょう。大学の合格者延べ数も326名を数え、これまでの最高人数が263名(19年度)でしたので、これも20%以上のアップを記録しました。

伊奈高生のもつ純真なひたむきさ、先生がもつ熱い生徒への思いが、当校の勢いを支えています。

進学課外授業の新しい形。現役大学院生24名が個別に学習サポート

20年度より「サポートティーチャー制度」を導入しています。

教諭と筑波大学院生が課外授業でチームティーチングを行うこの制度は、年間200回計画されており、茨城県内の公立高校では初の試みです。

この制度が導入されたことで、今まで以上に、先生が生徒に対し個別に対応できる時間が確保できるようになりました。同時に、伊奈高生に対する、大学院生の若い知性と感性による精神的な刺激が大いに期待されています。

全普通教室にエアコンを設置！

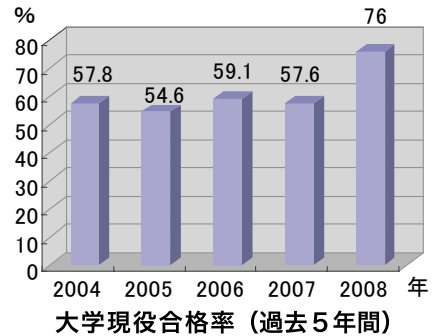
創立22年目の伊奈高校は、茨城県内で最も新しい公立高校で、全ての施設が充実しています。

白壁と緑の屋根が印象的なネオクラシック様式の校舎は、落ち着きと清潔さを感じさせます。特に、120名が入れる視聴覚教室は、大型スクリーンを備え、授業や生徒会行事など、様々な用途で活用されています。



さらに、本年度より全普通教室にエアコンが設置され、毎年行っている夏休み35日間の進学課外授業が、今まで以上に快適に実施できる環境が整いました。

Challenge!



伊奈高生の現役大学進学率76%は、茨城県の平均(51%)をはるかに上回っています！

マレーシアなどへの海外修学旅行

東南アジアへの3泊5日での海外修学旅行は20年度で3回目となります。

現地の学生との学校間交流は、生徒が楽しみにしている行事です。互いの国の文化を紹介しあったり、共に学んだり、小グループに分かれ街を歩いてショッピングを楽しんだり・・・。

遠く離れた国に住む同世代の者同士が、親交を深める貴重な体験です。

めざましい部活動の活躍

文武両道を校風としている伊奈高校。部活動の実績にも素晴らしいものがあります。吹奏楽部は東日本大会で金賞獲得という快挙を成し遂げました。陸上部はインターハイや国体への常連チーム、バドミントン部も2年連続してインターハイ出場を果たしました。その他、野球部、硬式テニス部、バレー部、ハンドボール部、サッカー部、剣道部なども活発に活動し続け、地区大会で優秀な成績をおさめています。

個々の才能や個性が、在学中に見事に開花するのも当校の特徴です。『全国高等学校ファッション甲子園』では全国優勝、『全国高校総合文化祭』(囲碁の部)では第4位入賞を果たしました。

